

ハンディーインクジェットプリンタ

取扱説明書

品番 : 69502211

品名 : BT-HH6105B2(TIJ Handheld Printer)



ユニオンケミカー株式会社

目次

1. 一般情報	4
1.1. はじめに	4
1.2. 責任の範囲	4
1.3. 注意事項	4
2. 製品構成	5
3. 仕様	6
4. 操作方法	7
5. 印刷編集	8
5.1 文字印刷	9
5.2 外部フォントのインポート	10
5.3 QRコード印刷	11
5.4 バーコード印刷	11
5.5 画像印刷	11
5.6 時間印刷	13
5.7 数字印刷	14
5.8 データベース印刷	14
6. 印刷管理	16
6.1 作業管理	17
6.2 グループ印刷	17
7. システム設定	18
7.1 印刷設定	19
7.2 通知音設定	19
7.3 スクリーン設定	19
7.4 電源設定	20
7.5 インクパラメータ	20
7.6 時間設定	20
7.7 言語設定	20
7.8 出荷状態に戻す	20

8. メンテナンス.....	21
8.1 ノズルクリーニング	21
8.2 ノズル保湿.....	21
8.3 ノズルテスト	21
8.4 印刷テストページ.....	22
8.5 FW アップグレード	22
9. USB ドライブ	22
9.1 写真(USB メモリー内の写真)	23
9.2 データのインポート	23
9.3 データのエクスポート.....	24
10. 設備情報	25
10.1 本体情報	25
10.2 消耗品情報.....	25
10.3 電池情報	25
11. トラブルシューティング	25
12. 保管方法	26
13. 品質保証	26
14. 免責事項	26
15. カスタマーサービス.....	26
16. 内容物一覧.....	27
17. 製品に関する FAQ	28

1. 一般情報

1.1. はじめに

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。

本書は、製品を安全にご使用いただく際に必要な仕様、印字までの手順、トラブルシューティングについて理解いただくためのものです。ご使用前に本書をよくお読みいただき、製品の機能・性能を充分ご理解の上、正しくご使用くださいますようお願いいたします。

1.2. 責任の範囲

弊社は、以下に起因する損害に対して一切の責任を負いませんのでご注意ください。

- ・この説明書の指示に従わなかった場合
 - ・正しい使用方法を行わなかった場合
 - ・必要な知識、資格のない作業員に使用させた場合
 - ・弊社の承認、および、許可なき改造等を行った場合
- * 本製品において仕様の変更があった場合には、実際の納品物が本書記載の説明や図と異なる場合があります。また、仕様の変更は予告なくおこなわれることがあります。
- * 本製品を既定の使用目的に合わない方法で使用された場合、または改造等によって従来とは異なる形で使用された場合には、保証の対象から外れる上、危険な状況を招く恐れがありますのでご注意ください。

1.3. 注意事項

- ①純正品以外のインクカートリッジは使用しないでください。
- ②異常が見られた際には、「トラブルシューティング」をご覧ください。
故意に部品を取り外したり、分解したりすると故障の原因になります。
- ③インクカートリッジのチップを取り外さないでください。
インクカートリッジが使えなくなる場合があります。
- ④プリンタ本体の汚れを拭き取る場合は、水を避け溶剤や洗剤などは使用しないでください。
- ⑤印刷終了後、インクカートリッジのノズルが乾燥しないようにノズル保護カバーを取り付けてください。
- ⑥インクカートリッジを長時間使用しない場合は、カートリッジクリップを取り付けてください。
- ⑦湿度の高い環境下にプリンタを長時間放置しないでください。
電気回路に異常が発生する場合があります。

2. 製品構成



3. 仕様

項目	仕様
液晶	4.3 インチカラー液晶ディスプレイ 静電容量式液晶タッチスクリーン
プリントヘッド	サーマルインクジェットヘッド
オペレーティングシステム	Linux
外部接続インターフェイス	光電インターフェイス、USB インターフェイス、電源インターフェイス
インディケーターライト	緑色: 準備状態 青色: 印刷状態 赤色: 警告状態
言語	中国語、英語、日本語
吐出距離	2-5mm
解像度	300、600 dpi
印刷高さ	2.5mm-12.7mm
インク容量	42ml
インク色	黒、白、赤、黄、青、緑、ステルス
印刷内容	テキスト、QR コード、バーコード、画像、時間、等
印刷対象物	紙、段ボール、石、パイプ、金属、プラスチック、
使用可能フォント	Vector、Dot matrix
内蔵フォント	Yahei、Song、源真ゴシック 本ソフトでは「源真ゴシック」もご使用いただけます。 (http://jikasei.me/font/genshin/) Licensed under SIL Open Font License 1.1 (http://scripts.sil.org/OFL) © 2015 自家製フォント工房, © 2014, 2015 Adobe Systems Incorporated, © 2015 M+ FONTS PROJECT
バッテリー容量	2600mAh リチウムバッテリーパック
アダプタ	DC 9V/2A
プリンタサイズ	138 × 54 × 217(mm)
プリンタ重量	450g (バッテリーを含む)
使用環境	温度: 0～45℃ (20～30℃推奨) 湿度: 10～80%

4. 操作方法

① インクカートリッジの装着

- ・ ノズル保護カバーを取り外す。
- ・ 上カバーOPEN ボタンを押して上カバーを開ける。
- ・ インクカートリッジをハンディプリンタの所定の位置に挿入する。
- ・ 上カバーを閉める。

② 電源 ON

- ・ 電源スイッチを長押ししてハンディプリンタを起動する。



③ 印刷手順

- ・ 「印刷編集」メニューで印刷したい内容を編集する。
- ・ 「印刷」をタッチする。
- ・ 同期ホイールが印刷面にしっかりと接地するようにハンディプリンタを印刷面上に置く。
- ・ プリントボタンを一度押す。ハンディプリンタからビープ音が鳴る。
- ・ 同期ホイールをしっかりと回転させて印刷面上をスライドさせる。
- ・ 印刷が完了した際にハンディプリンタからビープ音が鳴る。
- ・ ハンディプリンタを印刷面から離す。
- ・ 印刷を終了させるために[キャンセル]をタッチする。
- ・ 印刷終了後はノズル保護カバーを取り付ける。

④ 電源 OFF

- ・ 電源スイッチを長押ししてハンディプリンタの電源を OFF にする。

5. 印刷編集

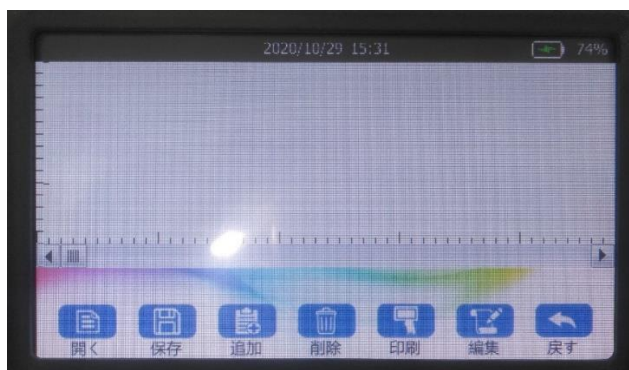


- [開く] : プリンタに保存されているファイルを開く
- [保存] : 編集中の内容をアーカイブに保存する
- [追加] : QRコード、画像、時間、ラベルといった他のカテゴリーの内容を追加する
- [削除] : 現在編集している内容を削除する
- [印刷] : 現在編集している内容を確定し、インクジェットプリンタで印刷する
- [編集] : 既に確定した内容に対して再編集を実施する
- [戻る] : 前のメインメニューに戻る

①メインインターフェイス画面で、[印刷編集]をタッチし、印刷編集画面を表示する。



②[追加]をタッチしてコンテンツの追加画面を表示する。



5.1 文字印刷



- ①[文字]をタッチしてテキスト編集画面を表示する。
- ②(赤いボックス内の)空白部分をタッチしてテキストを入力する。



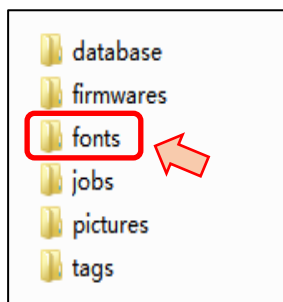
- ③フォントタイプ、フォントサイズを調整し、[OK]をタッチする。
フォントサイズに応じて行数が調整できる。



5.2 外部フォントのインポート

セキュリティ機能付き USB ドライブをご利用の場合、プリンタが USB ドライブを認識しない場合がございますのでセキュリティ機能がついていない USB ドライブを使用するようにしてください。

- ①電源を入れたプリンタに、データが入っていない USB ドライブを差し込み、ディレクトリをコピーする。
- ②フォントファイルを TTF 形式でダウンロードし、USB ドライブの fonts フォルダにコピーする



- ③USB ドライブをプリンタに挿入し、数秒待つと、フォントのインストールが成功する。
外部フォントを使用して印刷する場合は、USB ドライブを差し込んだまま使用する。
外部フォントは外部 USB ドライブでのみ使用できる。



- ④フォントに外部フォントが追加される。



5.3 QRコード印刷



- ①[QRコード]をタッチしてQRコードの編集画面を表示する。
- ②英数字を入力し、コードの種類を選択する。
- ③コードに応じて大きさを調整し、[OK]をタッチする。



5.4 バーコード印刷



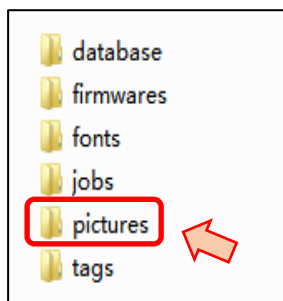
- ①[バーコード]をタッチしてバーコード追加画面を表示する。
- ②英数字を入力し、コードの種類を選択する。
- ③コードに応じて幅、高さを調整し、[OK]をタッチする。

5.5 画像印刷

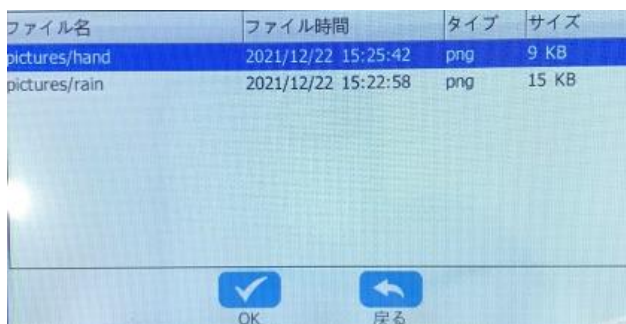
セキュリティ機能付き USB ドライブをご利用の場合、プリンタが USB ドライブを認識しない場合がございますのでセキュリティ機能がついていない USB ドライブを使用するようにしてください。

- ①ペイントなどの描画ツールで画像を開き、リサイズをタッチして画像のピクセルを変更する。
画像は「.bmp」、「.jpg」、「.png」ファイルとして保存し、英数字で名前を付ける。
画像の解像度は 4,800dpi × 150dpi を超えないようにする。
プリンタが画像ファイルを認識しない場合は、ペイント等のアプリを使用して拡張を変更して保存し直す。

- ②電源を入れたプリンタに、データが入っていない USB ドライブを差し込み、ディレクトリをコピーする。
- ③取り込みたい画像データを USB ドライブの pictures フォルダにコピーし、USB ドライブをプリンタに挿入する。



- ④[画像]をタッチして画像選択画面を表示し、取り込みたい画像を選択し、[OK]をタッチする。



- ⑤サイズを調整し、[OK]をタッチする。

5.6 時間印刷

- ①[時間]をタッチして時間の選択画面を表示する。
- ②調整可能な時間と日付の形式、フォントの設定は、自動的にマシンのリアルタイム時刻と同期している。日付表示、時間表示、表示させるフォーマットを選択し、[OK]をタッチする。



- ③日付をオフセットする場合は、[き・れる]をタッチして有効期限画面を入力し、月、日、年を選択し、[OK]をタッチする。



5.7 数字印刷



①[ナンバー]をタッチして、ナンバー画面を表示する。

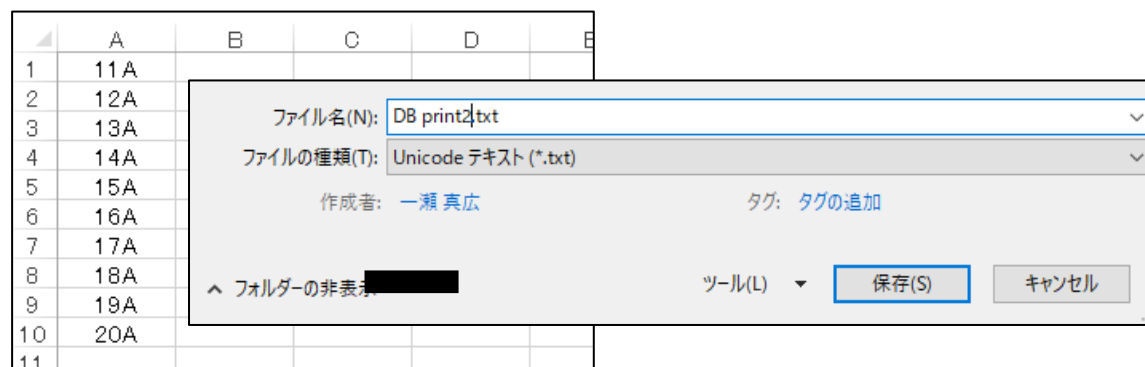
②自動カウントアップ、自動カウントダウン、初期値、終止値、現在地、変化値を設定し、[OK]をタッチする。



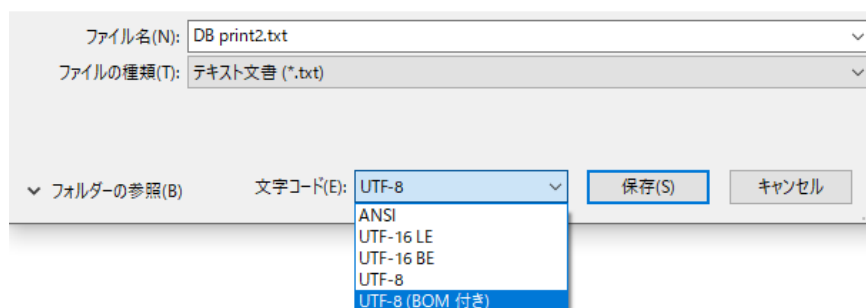
5.8 データベース印刷(BT-HH6105B2 非対応)

①Excel シートでデータベースを作成し、Unicode テキストとして保存する。

ファイル名は英数字で保存する。

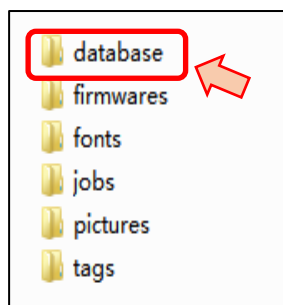


②保存したテキストファイルを開き、UTF-8 または UTF-8 (BOM 付) エンコードされたテキストとして保存する。

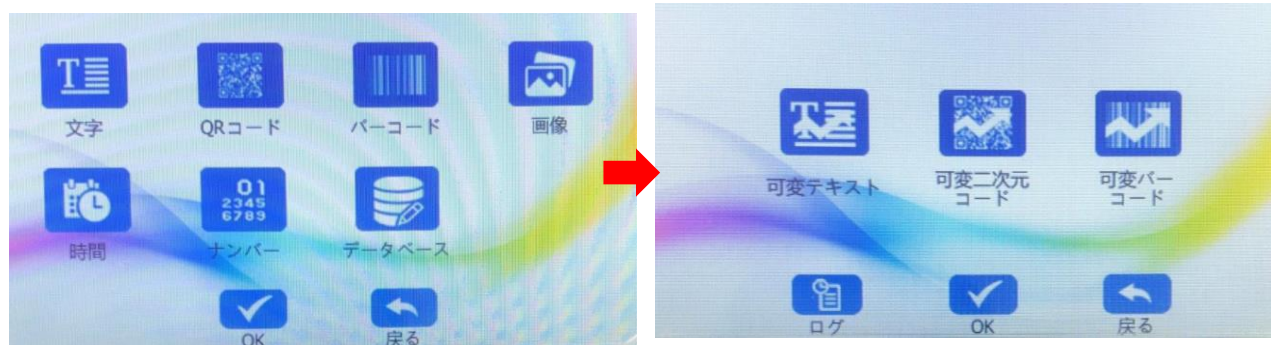


③電源を入れたプリンタに、データが入っていない USB ドライブを差し込み、ディレクトリをコピーする。

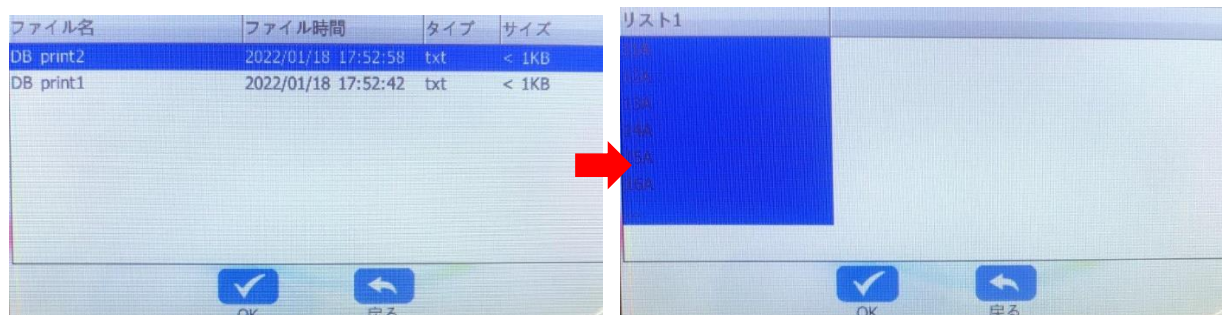
④保存したテキストファイルを USB ドライブの database フォルダにコピーする。



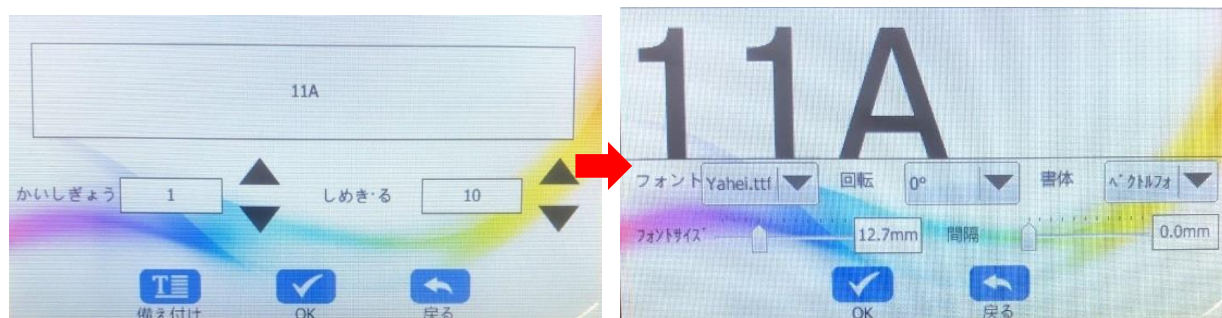
⑤プリンタに USB フラッシュドライブを差し込み、[印刷編集]→[追加]→[データベース]を選択し、[可変テキスト]を選択する。データベースから二次元コードを印刷する場合は、「可変二次元コード」、バーコードを印刷したい場合は「可変バーコード」を選択する。



⑥USB ドライブに保存したテキストファイルを選択し、[OK]をタッチしデータベースの内容を確認する。

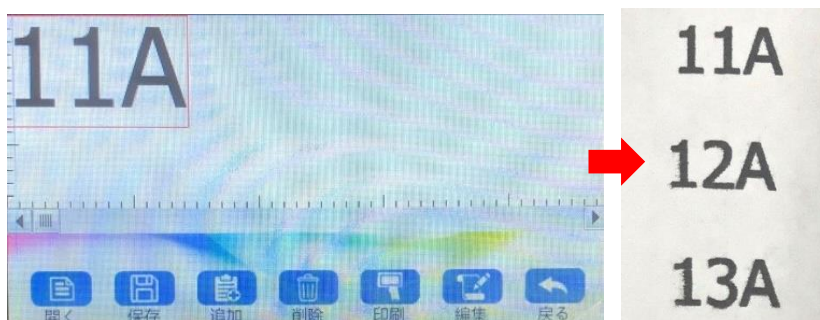


⑦印刷を開始する行と終了する行を選択し、[備え付け]を選択し、フォント、フォントサイズ、間隔を調整し、[OK]をタッチする。



⑧調整を終えたら[OK]をタッチし、印刷編集画面に戻り[印刷]を選択し、印刷を開始する。

この印刷条件を保存することはできません。



6. 印刷管理



[作業管理] : 作業ファイルに対して、編集、削除、名前の変更を実施する

[組分け印刷] : 作業管理のファイルをプリントリストに追加し、順次リスト内容を印刷する

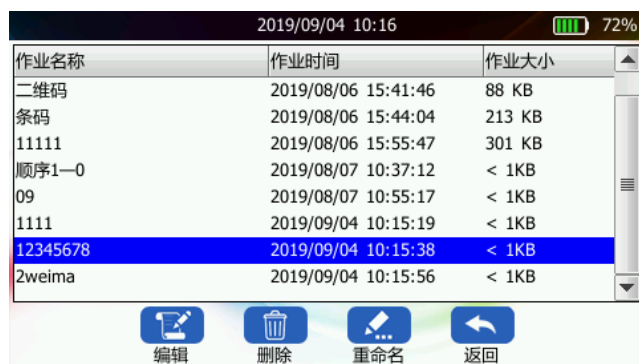
[ラベル管理] : ラベル一覧に追加、名前の変更、編集、削除を実行する

6.1 作業管理

①メインインターフェイス画面で、[印刷管理]をタッチして印刷管理画面を表示する。

②[作業管理]をタッチして保存したジョブを選択し、名前の変更、削除を行う。

編集をタッチすると印刷画面が表示される。



作業名称	作業時間	作業大小
二维码	2019/08/06 15:41:46	88 KB
条码	2019/08/06 15:44:04	213 KB
11111	2019/08/06 15:55:47	301 KB
顺序1—0	2019/08/07 10:37:12	< 1KB
09	2019/08/07 10:55:17	< 1KB
1111	2019/09/04 10:15:19	< 1KB
12345678	2019/09/04 10:15:38	< 1KB
2weima	2019/09/04 10:15:56	< 1KB

Bottom bar icons: 编辑 (Edit), 删除 (Delete), 重命名 (Rename), 返回 (Return)

③印刷デザインの保存は、印刷編集画面で、保存をタッチし、名前を入力して保存する。



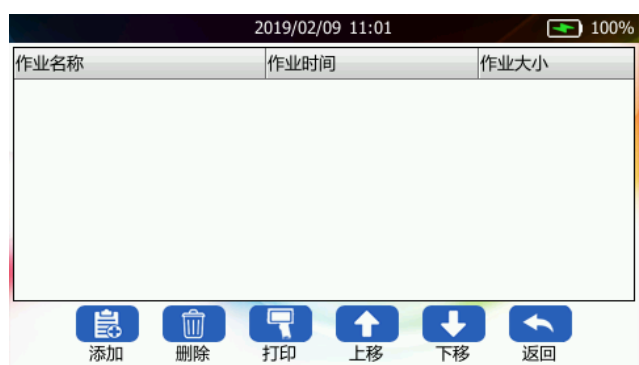
2018/08/21 07:34 42%

作業名称: 1111

Bottom bar: 确定 (Confirm), 返回 (Return)

6.2 グループ印刷

①[グループ印刷]をタッチして、グループ印刷のページを表示する。



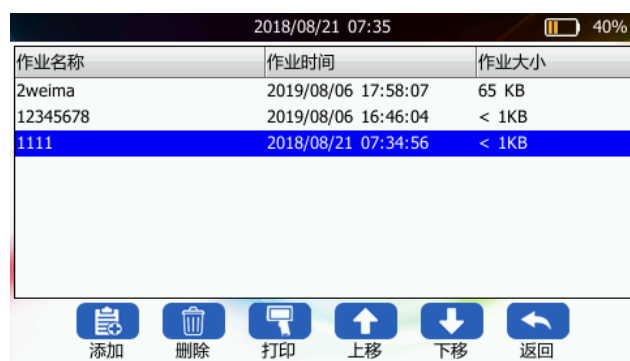
作業名称	作業時間	作業大小
------	------	------

Bottom bar icons: 添加 (Add), 删除 (Delete), 打印 (Print), 上移 (Move Up), 下移 (Move Down), 返回 (Return)

②「追加」をタッチして保存したジョブを選択し、「OK」をタッチする。



③印刷ファイルの順序を調整する。[印刷]をタッチすると、印刷ファイルを循環することができる。



7. システム設定

メインインターフェイス画面で、[システム設定]をタッチし、システム設定を表示する。



- [印刷設定] : 印刷パラメータを設定する
- [通知音設定] : 通知音を設定する
- [スクリーン設定] : スクリーンの明るさを設定する
- [電源設定] : 待機時のスクリーン、システムのオフタイムを設定する
- [インクパラメータ] : インクカートリッジの電圧とパルス进行调整する
- [時間設定] : システムの時間を設定する
- [言語設定] : システムの言語を設定する
- [出荷状態に戻す] : システムのパラメータを初期設定に戻す

7.1 印刷設定

- [解像度] : 300dpi、600dpi
- [印刷モード] : ポータブルモード、検知モード、連続モード
- [プリント方向] : 左から右、右から左(ポータブルモード時は自動認識)
- [ノズル選択] : 左側、右側(300dpi 時に選択可)、両サイドノズル(600dpi 時)
- [電子スケール] : 1~10 で調整可能(レベルが高いほど送り解像度が高くなる)
- [シンクロナイズドホイール] : 連続モード時に有効を選択可
- [印刷開始位置(印刷遅延)] : 0~500mm(検知モード、連続モード可)
- [速度(印刷速度)] : 160~1000mm/s(検知モード、連続モード可)
- [重複(印刷枚数)] : プリント枚数を設定、1~999999 をサポート(連続モード可)
- [間隔(印刷間隔)] : プリント間隔を設定、0~500mm をサポート(連続モード可)



7.2 通知音設定

[通知音設定]をタッチして各通知音を調整する。



7.3 スクリーン設定

[スクリーン設定]をタッチして各通知音を調整する。



7.4 電源設定

[電源設定]をタッチして省エネモードの設定をおこなう。



省電力モード:有効時に各設定が有効

[印刷時画面オフ] :印刷時画面がオフ

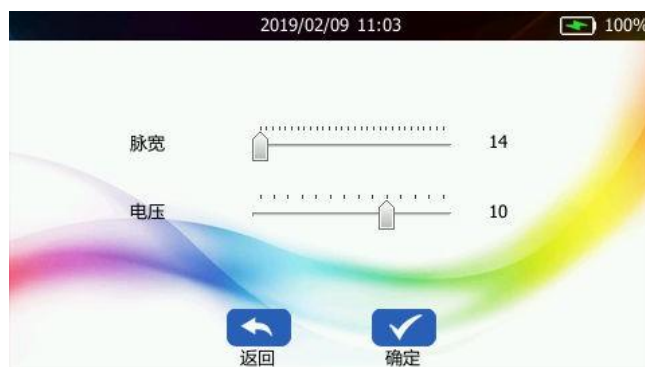
[待機時画面オフ] :10 分、30 分、1 時間、設定しない

[自動スリープ] :10 分、30 分、1 時間、設定しない

[自動電源オフ] :1 時間、4 時間、8 時間、設定しない

7.5 インクパラメータ

[インクパラメータ]をタッチして、パルス幅、電圧を調整する。



7.6 時間設定

[時間設定]をタッチして、日付と時刻、およびそのフォーマットを変更する。

7.7 言語設定

[言語設定]をタッチして、言語を変更する。

7.8 出荷状態に戻す

[出荷状態に戻す]をタッチして、本機のすべての設定とデータを消去する。

データが消去するため慎重にタッチしてください。

出荷状態に戻す場合は[OK]をタッチする。

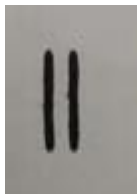
8. メンテナンス

メインインターフェイス画面で、[メンテナンス]をタッチしてメンテナンス画面を表示する。



8.1 ノズルクリーニング

印刷面にプリントヘッドを接触させ、ノズルクリーニングをタッチすると、プリントヘッドのクリーニングが開始される。インクが吐出するので周囲が汚れないようにワイパー等をプリントヘッドに当てて実施する。次のようにインクが吐出されれば正常。印刷のカスレ、途切れがある場合はノズルに異常がある。



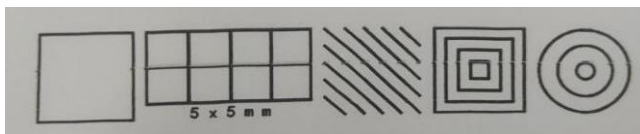
8.2 ノズル保湿

プリントヘッドをプリント面に接触させ、[ノズル保湿]をタッチすると、ノズル保湿が開始される。印刷のカスレ、途切れがある場合はノズルに異常がある。



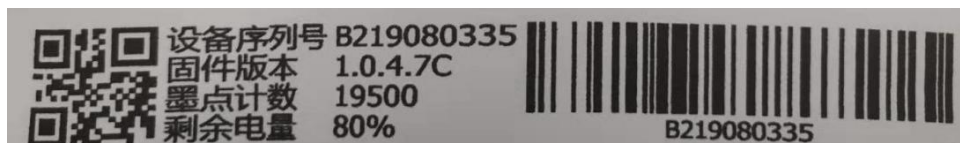
8.3 ノズルテスト

[ノズルテスト]をタッチし、印刷ボタンを押すとノズルテストの印刷が開始される。



8.4 印刷テストページ

[印刷テストページ]をタッチし、印刷ボタンを押すとテストページの印刷が開始される。

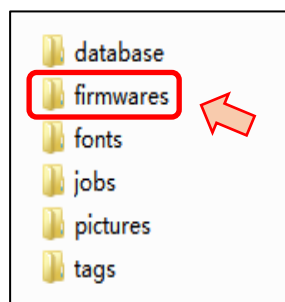


8.5 FW アップグレード

<注意>

ファームウェアのアップグレードは電源容量が 25%以上ある場合で保証するものとする。
電源容量が不足する場合は、充電器と接続してアップグレードを実施してください。
電源容量が少ないと、アップグレード中に電源が切れて、デバイスがシャットダウンし、
基板を破損させる場合があります、本製品の使用に影響を及ぼします。

- ①[FW アップグレード]をタッチする。ファームウェアは公式サイトからダウンロードするか、販売店に連絡して入手する。
- ②USB ドライブ PC に挿し、解凍したファームウェアファイル(acf 形式)を、firmwares フォルダにコピーする。



- ③本機を挿入して電源を入れ、[デバイスメンテナンス]→[ファームウェアアップグレード]に進み、アップデートするファイルを選択すると自動的にアップデートが開始され電源が OFF になる。
再起動後、[設備情報]→[本体情報]へ進みアップデートが正常に行われたことを確認する。

9. USB ドライブ

セキュリティ機能付き USB ドライブをご利用の場合、プリンタが USB ドライブを認識しない場合がございますのでセキュリティ機能がついていない USB ドライブを使用するようにしてください。

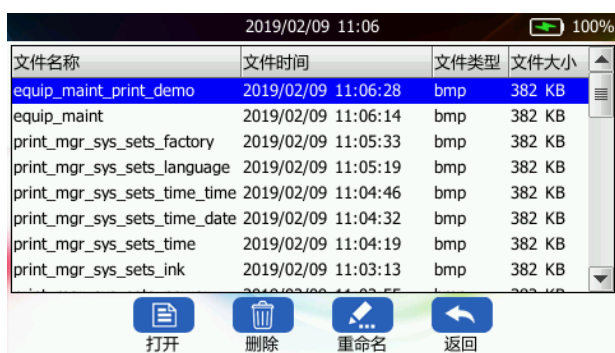
メインインターフェイス画面で、[システム設定]をタッチしてシステム設定画面が表示される。



9.1 写真(USB メモリー内の写真)

印刷する画像をタッチし、画像の選択し、[「開く」]をタッチする。

詳細は「3. 印刷編集の 3.5 画像印刷」参照。



9.2 データのインポート(BT-HH6105B2 非対応)

①[データインポート(導入)]をタッチし、データインポート画面を表示する。

USBドライブのテキスト、画像、印刷ファイルをプリンタにインポートすることができる。



②プリンタにインポートしたいテキスト、画像、または印刷ファイルを選択し、[OK]をタッチする。





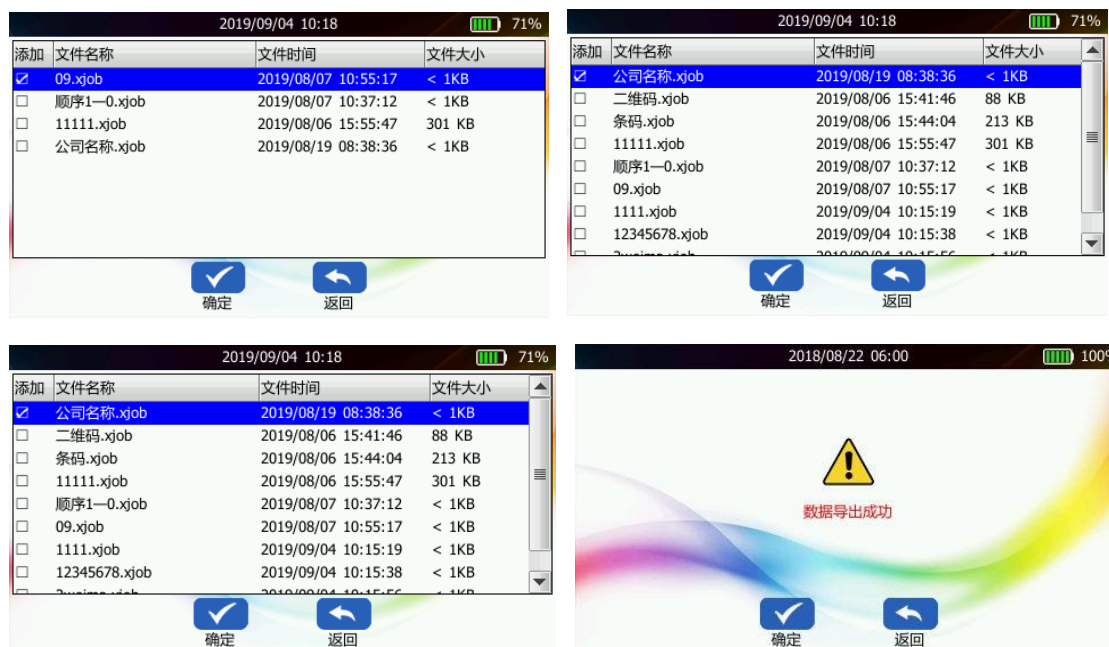
9.3 データのエクスポート(BT-HH6105B2 非対応)

①[データエクスポート]をタッチし、データエクスポート画面を表示する。

本機のテキスト、画像、印刷ファイルを USB ドライブにエクスポートすることができる。



②[エクスポート]したいテキスト、画像、または印刷ファイルを選択し、[OK]をタッチする。



10. 設備情報



10.1 本体情報

本体情報をタッチすると、製品の型番、シリアルナンバー、ファームウェアバージョン情報が表示される。

10.2 消耗品情報

消耗品情報をタッチすると、消耗品の詳細が表示される。

[印刷回数] : 本機が印刷した総回数

[インクドット数] : 印刷されたデザインのドット数

10.3 電池情報

[バッテリー情報]をタッチすると、電池状態、電池残量、充電回数が表示される。

11. トラブルシューティング

No.	現象	原因	トラブルシューティング
1	印刷出来ない	カートリッジ装着不良	カートリッジ再装着
		インク切れ	カートリッジの交換
		パラメータ設定が正しくない	工場出荷時に戻す
		印刷内容の編集が正しくない	印刷内容を再編集する
		光電センサーの位置が正しくない	光電センサーの位置調整
2	印刷が鮮明でない	カートリッジ装着不良	カートリッジ再装着
		インク切れ	カートリッジの交換
		パラメータ設定が正しくない	工場出荷時に戻す
		ノズルの汚れ、詰まり	ノズルをクリーニングする
		電池残量低	電池の充電、電池の交換
3	起動しない	電池残量低、電池の損傷	電池の充電、電池の交換
		バッテリーの接触不良	電池のコネクタを再装着

12. 保管方法

本製品は以下の条件下で保管してください。

- ・ 専用ケースに入れる。
- ・ 直射日光を避けた、屋内で保管する。
- ・ 可燃性の物質に暴露させない。
- ・ 機械的衝撃を与えない。
- ・ 高温多湿を避け、結露させない。

<注意>

インクカートリッジを保管する際は(特に長期間使用しない場合は)、ノズル内のインクの乾燥、ノズル部へのゴミの付着、ノズル部の損傷を防ぐためにカートリッジにクリップを装着して保管する。

13. 品質保証

1. 商品の保証期間は6ヶ月。保証期間の開始日は弊社の製品発送日。
2. 保証期間の間、通常使用時に生じた故障に対しては、初期対応として代替え機の手配を行い、弊社にて故障状況を確認後、無償で現品交換する。

14. 免責事項

以下の条件に関しては、保証対象外となります。

- ① 消耗品(インクカートリッジ、ノズル保護カバー、メモリースティック、スイッチ、電源アダプタ、バッテリー、ボタン電池、上カバー等)
但し、インクカートリッジを開封した直後の初期印字において不良が発生した場合は、当該カートリッジを無償交換する。
- ② 不適切な輸送、使用、保管、メンテナンス、人為的な損傷により不具合が発生した場合。
- ③ 使用者による修理及び分解・組み立てにより不具合が発生した場合。
- ④ 弊社が提供したものではない部品や消耗品を使用した事によって不具合が発生した場合。
- ⑤ 合格証明書を紛失した場合、または、書き換えられた場合。
- ⑥ 保証期間を超えた場合
- ⑦ 不可抗力により不具合が発生した場合。

15. カスタマーサービス

ご購入いただいた販売店にお問い合わせください。

16. 内容物一覧



No.	名称	数量
1.	ハンディプリンタ (BT-HH6105B2)	1 台
2.	インクカートリッジ	1 個
3.	電源アダプタ	1 個
4.	USB スティック	1 個
5.	光学センサー	1 個
6.	板金ロケータ	1 個
7.	ローラーユニット	1 個
8.	合格証明書	1 部
9.	取扱説明書 (英文)	1 部

17. 製品に関する FAQ

質問 1:

充電と印刷を同時に行うことはできますか？

回答:

はい。充電中も通常の使用に支障はありません。

質問 2:

他社製インクカートリッジを使用できますか？

回答:

いいえ。純正のインクカートリッジしか使用できません。他社製インクカートリッジと互換性はありません。それらを使用することで危険な状況を招く恐れがあります。

質問 3:

電源が入っている状態でカートリッジの出し入れはできますか？

回答:

はい。

質問 4:

凹凸のある面に印刷するにはどうしたらよいですか？

回答:

ローラーユニットを使用することで凹凸面への印刷が可能です。

質問 5:

長期保管の使用でインクの出が悪くなったり、出なくなったりした場合はどうしたらよいですか？

回答:

次のような対処が考えられます。

- ①クリップを外しカートリッジのノズルを覆い、上下に揺すってインクがあるか確認します。インクがない場合は、カートリッジを交換して下さい
 - ②「ノズルクリーニング」の機能でクリーニングを複数回行ってください
 - ③紙粉が出にくい吸水性の良いワイパーでヘッドを拭いてください。
- 上記の対処をしても改善されない場合は、インクカートリッジを交換してください。

質問 6:

コンテンツが印刷されない

回答:

- ①最初にノズルをクリーニングし、ノズルが詰まっていないことを確認する。
- ②印刷ボタンを押しビープ音が鳴り、機械が青く点灯を確認する。
- ③同期ホイールが印刷面上で回転していることを確認する。

上記のいずれにも該当しない場合は、カートリッジのインクを使い切っている、カートリッジが破損している、本体が故障している可能性があります。

質問 7:

印刷すると細く白いスジがはいる

回答:

- ①「ノズルクリーニング」の機能でクリーニングを複数回行ってください
- ② 紙粉が出にくい吸水性の良いワイパーでヘッドを拭いてください。

ノズルの乾燥、詰まりを防止するため、インクカートリッジを保管する際は(特に長期間使用しない場合は)、ノズル内のインクの乾燥、ノズル部へのゴミの付着、ノズル部の損傷を防ぐためにカートリッジにクリップを装着して保管してください。

質問 8:

充電にはどれくらいの時間がかかりますか？

回答:

純正電源アダプタを使用すれば、4 時間で 100%まで充電できます。
フル充電で節電モード使用時は 10 時間連続使用できます。

質問 9:

プリンタがフリーズし電源スイッチを操作しても電源を落とせない

回答:

電源スイッチで電源を落とせない時以外はこの作業を行わないでください。

手順 1: バッテリーカバーを取り外します

手順 2: 先端が樹脂製のピンセットなどを使用してバッテリーコネクタを慎重に外してください

作業時は配線やバッテリーを傷つけないように、コネクタを左右交互に少しずつ抜いていきます

断線や故障の原因となるため配線を引っ張ってコネクタを取り外さないでください

完全にコネクタが抜けたらプリンタの電源が OFF になります

配線やコネクタに異常がみられる場合は作業を中断してください



手順 3: バッテリーコネクタを元通り差し込みます

コネクタには天地向きがあるので向きに注意して作業してください

手順 4: バッテリーカバーを取り付けます

配線を挟み込まないようにしてバッテリーカバーを取り付けてください

